

令和5年（2023年）9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（２日目）

令和5年9月12日(火)

※1人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 文化行政について	なは一とで今年度1回目の「なは一とダイアログ」が開催された。「私たちに身近な文化政策とは？那覇市議に聞いてみよう！」というテーマでビデオでの出演も含めて6人の市議が登壇した。 当日は若い世代の参加者も多くみられたが「文化」という言葉が、継承を念頭に置いた地域の「伝統文化」を中心に語られ「ユースカルチャー」の話がほとんどなかったことに戸惑う意見があった。世代によって重点を置く文化政策に違いがあると思うものの、現状が伝統文化に寄っているという指摘はもっともであると反省したところである。そこに反抗や逸脱を伴う要素があるとしても、その中から文化の革新や若者に関わる諸課題の超克につながる可能性を秘めているものであるから、文化政策の視点からも今より支援がされるべきであると考えます。以下問う (1) 那覇市文化芸術基本計画の基本的施策と主な取組「1－(1)市民の文化芸術に触れる機会の充実を図ります」の項目におけるユースカルチャーについての現状と今後の取組を問う (2) 同計画の「2－(3)新たな文化芸術の創造・発信に取り組みます」の項目におけるユースカルチャーについての現状と今後の取組を問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 若者行政について	子どもの居場所の重要性が理解され、広がりを見せているが、年齢区分による支援の限界も指摘されている。学齢期は居場所に通い、その後は若年無業者やひきこもりの支援は子ども・若者総合相談センターなどで支援が続けられているが、学齢期を終えると、居場所としての行政支援はなくなる。社会とのつながりが途切れると、再び引き

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 中心市街地の活性化について	こもり、長期化する恐れもある 社会の経済的な格差は広がったまま推移しており、世代で見ると20歳代の金融資産保有額(保有していない世帯を含む)の平均値が176万円で、中央値は20万円(金融広報中央委員会家計の金融行動に関する世論調査[単身世帯調査](令和4年))となっている そのようななか、近年では20代、30代まで利用対象を広げて居場所と若者の活動支援、各種相談を行うユースセンターが全国に広がってきている。そしてユースセンターでは若者の支援を行う専門技能を持ったユースワーカーが支援にあたっている 誰もが幸福を実感できる社会の構築を目指して、本市の行政も夜間の開設も視野に入れた若者が安心して過ごせる居場所、ユースセンターの設置を検討すべきである。見解を問う 東京都町田市では、2004年に、悪化する治安に対して地域住民が主体となって運営する防犯拠点「民間交番セーフティボックスサルビア」を開設し、パトロール等をしてきた。現在はまちづくり公社に業務委託をして運営されている。ここで重要なことは、委託を受けた団体が地域の治安維持のために活動しているという点である 那覇のまちぐわーでは、急速に増えた飲食店の一部店舗が騒音などでトラブルとなるケースが発生し、酔客の増加でのトラブルも増えている。一方で、店舗が密集したエリアでは、高齢化により廃業する店舗が出ており、大規模な改修がされないまま空き店舗が増加する懸念もある。まちの魅力を維持しながら、活気のあるまちぐわーを残していくためには、最低限のルールやマナーの共有による調和が求められている こうした状況に、通り会でルール作りをしてはどうかという模索も始まっているが、既存店舗と飲食店との対話がなかなか整わず、実現には至っていない また、関係機関が連携してプロジェクトチームを結成し、各種問題の解決に向けて協議が進められているが、治安に関する直接的な取り締まりに

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			については警察を呼んで見回りをしてもらうしかない状況である そこで、那覇市が飲食店の出店、更新に際して保健所とは別の確認書を作成し、その履行を求めることで最低限のルールやマナーの徹底ができるのではないかと考える 例えば道路の占用許可においては、地域住民との合意形成を図っていること、などが確認されている。そのような具合で保健所の要件と合わせて周辺店舗との良好な関係を確認することを条件とし、その確認書を治安維持の業務を受託する団体が確認することで、治安維持のための抑止力につながると考える さらに、まちぐわーの課題としてゴミの回収が長年の懸案である。従来は戸口回収を行っていたが、事業者の代替わりや業務の多忙化で、集積所に集めての回収でなければ回収できないとして、まちぐわーの事業者は対応に苦勞している。また、夜間にも開いている飲食店では、回収の時間と営業時間が合わないため、閉店後に生ゴミを出すことができずに困っているという声もある 市内のゴミの収集運搬には許可が必要だが、まちぐわーの事情をよく知り、複雑な要望に応えられる事業者が求められている。そこで、先ほどの治安維持のための団体がゴミの回収事業を請け負い、その事業収益を治安向上の活動の運営費に充てることで、地域の課題を解決しながら継続的に活動できる体制が整うのではないかと考える。 以下問う (1) まちぐわーの治安を向上させるために、民間交番のような場所を作って、まちぐわーのパトロールや保安についての業務委託をするなど抜本的な対策が求められる。見解を問う (2) 新規営業や更新の際に保健所の許可と合わせて、周辺事業者と良好な関係を築けていることの、確認書を添付できないか。見解を問う (3) ゴミの収集運搬について法人の形態や事業所の規模に基準はあるのか問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 治安維持のための一連の設備投資に「頑張るマチグッー等支援基金」を活用できないか問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	山 川 典 二 (自 由 民 主)	1 那覇市印刷 物入札制度に ついて	(1) 令和４年６月２８日の本会議において沖縄 県印刷工業組合から提出された陳情第 66 号 が採択されたが、未だ実行されていない理由 は何か伺う (2) 物品売買制度から製造請負契約へ契約形 態変更ができない理由は何か伺う (3) 最低制限価格制度を導入できない理由は 何か伺う (4) 入札参加資格について伺う
		2 那覇市名誉 市民条例につ いて	(1) 那覇市の名誉市民、国際親善名誉市民、市 民栄誉賞、国際親善栄誉賞の現状について伺う (2) 米国大リーグ（MLB）ドジャース球団監 督として活躍するデーブ・ロバーツ氏は那覇 市出身である。MLB 史上初の日本出身監督 で 2020 年ワールドシリーズで指揮をとり世 界一となった。国際親善名誉市民又は国際親 善栄誉賞で顕彰し、激励すべきと思うが見解 を伺う
		3 防災行政に ついて	(1) 台風 6 号の被害状況などの対応を受けて 本市の今後改善すべき課題と取組について 伺う (2) 防災ヘリ導入の進捗状況について伺う
		4 基地行政に ついて	名護市辺野古の米軍基地建設を巡る訴訟で最 高裁が県の訴えを棄却し県の敗訴が確定した 市長の見解を伺う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 環境行政について	本市に関連するP F A S（有機フッ素化合物）の現状と対策について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	幸 地 わかえ (公 明 党)	1 メタバース を活用した不 登校支援につ いて	メタバース（ネット上の仮想空間）を活用し、 不登校の小中学生を支援する取組を提案する、見 解を問う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 通学路の安 全確保につい て	令和４年６月定例会一般質問において、交通渋 滞時に車の抜け道となっている垣花小学校区の 通学路整備について質問し、その後、工事請負業 者が決まらず工事が進んでいないとの報告を受 けていた。進捗状況を問う
		3 子どもの見 守りについて	本市における「要保護児童」の判断基準及び把 握方法を問う
		4 子育て世帯 に対する見守 り支援につい て	「那覇市育児支援家庭訪問事業」の実績と課題 を問う
		5 パパママク ーポンについ て	市長公約の「パパママクーポン」に期待の声が 寄せられている。事業化の予定を問う
		6 認知症高齢 者支援につい て	豊見城市がスタートした、認知症の高齢者保護 の手助けになるＱＲコードシールを本市におい ても導入してはどうか、見解を問う
		7 災害対策に ついて	(１) 台風６号の影響により、鏡原地域において 床上浸水等の被害があった。「平時より町内 会等と連携しながら、原因の一要因である側 溝等の清掃を行うべき」と、地域の方からの 声がある。見解を問う (２) 空っぽの水タンクを屋上に設置している アパートや家屋等について撤去するよう呼 びかけるべきである。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		8 崖地整備について	令和4年9月定例会及び本年2月定例会一般質問において、崖地について相談できる窓口設置及び崖崩れ防止工事補助金事業について要望してきた。その後の進捗を問う
		9 自治会集会所の施設整備について	宇栄原団地自治会より、「集会所内のエアコン設置と各棟へ向けたスピーカーを設置してほしい」との要望がある。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	平 良 識 子 (ニ ラ イ)	1 教育行政について	(1) 市内小学校において学級担任が不在となり、児童、保護者が不安になる事態があった。本市立小中学校での担任不在となった学校数およびクラス数、その対応について伺う
			(2) 本市立小中学校の女子トイレにおける生理用品の常備について、これまで求めてきたが、進捗状況について伺う
		2 防災行政について	台風６号により停電断水を含め多くの市民が被災した 今後の対応について、避難所における非常用電源装置の備え、公共施設のシャワー室の無料利用開放を求めるがどうか
		3 真和志線街路事業について	進捗状況および今後のスケジュールについて伺う
		4 公契約条例の適用について	本市の公契約条例の適用について、未適用の委託事業は何か。その理由、今後の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	栗 國 彰 (自由民主) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	防災行政について	(１) 台風６号襲来による被災状況と被害者に対する応対支援について伺う (２) 識名トンネル内は夜間に暗いとの苦情が多い。修繕・対応について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	西中間 久 枝 (日本共産党)	1 福祉行政について	(１) 身体障害者福祉センターの跡地利用について 障がい者・児の為のプールのある体育館・スポーツ施設を複合施設移転後の跡地に建設すべきである。見解を問う (２) 那覇市障がいジョブサポーター等派遣事業について これまでの委託経験を發揮して、障がい者の働く環境を守るためにも、事業の委託を継続すべきである。見解を問う
		2 教育行政について	(１) 夏休み中、給食がない為食事がとれない児童・生徒に市独自の支援として、学校の給食施設を利用した食事を提供すべきである。見解を問う (２) 学校管理下の事故予防について、取組を問う
		3 台風・停電対策について	(１) 在宅避難を強いられる、障がい者・児等の日常生活用具の給付に、自家発電機・ポータブル電源を追加すべきである。見解を問う (２) 母子生活支援センターさくらへの支援について ポータブル電源等の要望がある。見解を問う
		4 生活保護行政について	現在、ホームページから生活保護申請の書類をダウンロードできる自治体が増えてきている。すでに、西原町では生活保護申請書をホームページからダウンロードすることが出来る。那覇市でも申請権保障の観点で実施すべき。見解を問う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 安全確保について 6 首里金城町地域での崖崩れ防止対策について	県外の保育園で、給食室から出る排水に含まれる油・野菜くずなどが直接、下水道に流れるのを防ぐための設備「グリストラップ」の清掃時、女性調理員が死亡する事故があった 那覇市として、すべての給食センターや学校調理場、保育所・園、認定こども園等への対応、行政指導で安全確保を図るべき。見解と対応を問う 2022 年 2 月定例会での私の一般質問で取り上げた、首里金城町（市道金城 2 号）島添坂シマシービラの崖崩れが、今回の台風 6 号の影響もあり、新たに崩れている所や、これまであった注意喚起の表示等も外れており、整備等対応が必要である 早急な対応への見解と取組を問う
			【答弁を求める者】 教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 災害時のマンパワーについて	災害時における職員配置の対応状況と課題を問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 学校施設等について	(1) 台風６号による学校施設等の被害状況と復旧への対応状況を問う (2) 学校の非常用放送設備の更新状況について問う
		3 市営住宅について	(1) 今年の空家待ち募集の状況と現時点での入居状況を問う (2) 退去後の空家の修繕にかかる対応状況を問う
		4 モノレールの利便性向上について	(1) モノレールの３両化編成に伴い、市民の利便性向上を期待するが、取組と課題を問う (2) モノレールを活用した高齢者等の外出支援策を更に充実させる考えはないか
		5 インボイス制度について	来月の実施に向け、本市及び取引事業者等の準備状況と課題を問う
		6 港湾行政について	那覇港管理組合新庁舎等施設整備事業について、事業概要と本市の関りを問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	1 環境行政について	那覇市内の自衛隊基地内におけるPFAS等の環境汚染について環境汚染が続いている。見解を問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 台風対策について	日本共産党は2021年11月の定例会において、電気自動車を、災害時の停電に避難所などで非常用電源の確保に使用するよう提案した。取組を問う
		3 教育行政について	(1) 2023年8月29日の文部科学大臣メッセージについて、見解を問う (2) 小学校・中学校の全ての教室等のクーラーについて クーラーの稼働状況を問う
		4 避難行動計画について	那覇市の避難行動要支援者の概要を問う
		5 消防行政について	那覇市消防職員定員適正化計画の進捗について 過年度の退職者・休職者等を考慮した、消防局職員増員計画を遂行するための、毎年度の人事採用を行うべきである。見解を問う
		6 業務委託について	市民課窓口の業務委託料の契約額の推移を問う
		7 都市行政について	宇栄原3丁目のマンション建設について 建築の際、使用される道路は、那覇市道か、私有地なのか
		8 経済行政について	那覇空港南側船揚場整備事業いわゆる大嶺漁港について 今後の取組とスケジュールを問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		9 交通行政について	電動自転車への自治体補助について 茨城県つくば市は「高齢者交通安全講習」を受講した 70 歳以上の人を対象に、事前申請することで補助金が出る。三輪自転車なら本体価格の 4 分の 3（上限 12 万円）が支給されるうえに、運転免許証を自主返納した人には 3 万円の上乗せもある。那覇市も実施すべきである。見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	金 城 直 子 (自民党・みんなの協働！)	1 母子保健について	国が掲げる「異次元の少子化対策」において産後ケアの強化を示している。そこで以下伺う (1) 実施要項の中で対象者を「産後ケアを必要とするもの」と改正した。本市の見解を伺う (2) 本市における産後ケア事業利用実施について当年度の申請者数と利用者数について伺う (3) 産後ケア事業委託先と本市の情報連携について伺う (4) 本市として委託先を増やす考えはあるか伺う (5) 特定妊婦について本市の現状を伺う
		2 子ども支援について	こどもの居場所づくりに関して、こども家庭庁の補助メニューを活用しているのか伺う
		3 孤独・孤立対策について	コロナ禍で顕在化した孤独・孤立の問題に対処するため、官・民・NPO等の取組連携強化が必要と考えるが、以下伺う (1) 本市において自殺防止対策にはどのような取組があるか伺う (2) 政府が地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの設立を目指している。本市の考えを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和５年９月１２日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	大 山 たかお (自由民主)	1 道路環境整備について	ごみやタバコのポイ捨て対策とボランティア団体の状況について伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 市民行政について	那覇市民の火葬待機状態が深刻となっている対応について伺う
		3 医療行政について	持病をもった市民や観光客に対して、停電時などの応急体制について伺う
		4 防災行政について	那覇市における台風６号の被害状況と対応について伺う (１) 給食センターの停電時のガス発電機の設置について (２) 土砂崩れ防止に関する那覇市の対応について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長